

発明の名称： 魚体搬送処理装置
 発明者： 石田典子
 共同出願人： 東洋水産機械株式会社
 番号： 特願2009-278447

管理番号186

解決すべき課題

- ・小型魚は、頭と内臓を取り除く魚体処理に**時間とコスト**がかかる。
- ・市場では値段がつかないで廃棄される小型の**魚**(カタクチイワシなど)を有効利用したい。

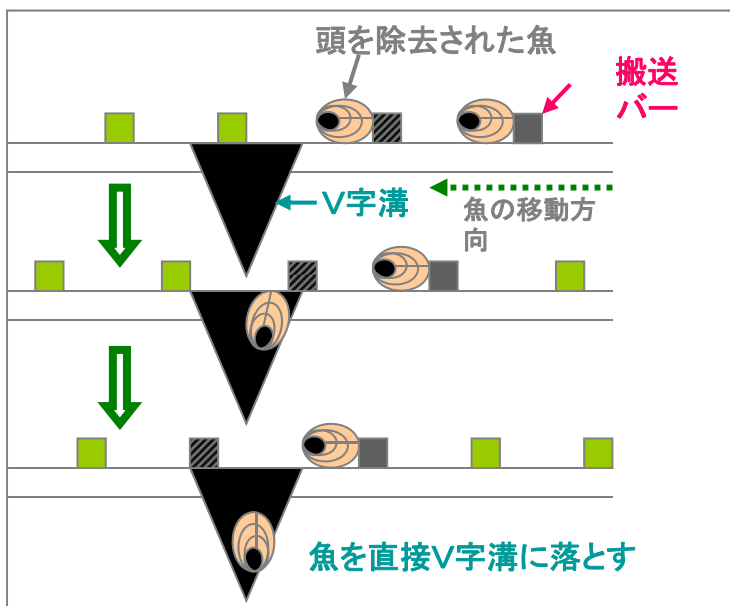
➡ **ヘッドカッターとフィレマシンを連結して自動化するために、連結方法を開発する**

発明のポイント



- ・小型魚から大型魚まですべてに**適用**。
- ・装置が単純化されたことにより、

- ・**メンテナンスが縮減**
- ・**コスト縮減**



解決法・応用例

加工現場で利用ができます。

- ・練り製品やフライ製品の量産を後押し。

機械の詳細については、
 東洋水産機械株式会社
 お問い合わせください。

TEL072-273-9351